

三師会合同講演会(講演 I ・ 特別講演)

2019(令和元年)年 5 月 25 日(土) 16:45~18:15

グランシップ静岡 10 階 1001-2

共催：静岡市静岡医師会・静岡市静岡歯科医師会・静岡市薬剤師会・旭化成ファーマ株式会社

- ・ 学術情報「リクラスト点滴静注液 5mg」旭化成ファーマ株式会社
- ・ 司会 静岡市薬剤師会 副会長 河西きよみ様
- ・ 開会の辞 静岡市静岡医師会会長代理・本会会長・静岡市薬剤師会会長



静岡市静岡歯科医師会 会長 片山貴之

静岡市薬剤師会 会長 秋山欣三様

講演 I 座長 静岡市静岡医師会 副会長 福地康紀様

『顎骨壊死予防のための医歯薬連携 実績報告』 17:00~17:15



静岡市静岡歯科医師会 学術部担当理事 中島 還

特別講演 座長 静岡市静岡医師会 理事 佐藤栄作様

『骨粗鬆症と顎骨壊死』 17:15~18:15



信州大学医学部附属病院整形外科講師中村幸男先生

・閉会の辞



静岡市薬剤師会 副会長 山本勝央様

「静岡三師会合同講演会について」

学術部 中島 還

2019年5月25日(土)16時45分よりグランシップ静岡にて静岡市静岡歯科医師会、静岡市静岡医師会、静岡市薬剤師会による「静岡三師会合同講演会」が開催されました。昨年は「三師会」でしたが今年は3月5日に開催された三師会懇談会にて片山会長がご提案された「静岡三師会」という名称について各会の会長、副会長の皆様が賛同され、今後の連携として静岡三師会が正式名称となりました。

講演会の演題ですが

講演1「顎骨壊死予防のための医歯薬連携 実績報告」静岡市静岡歯科医師会 理事 中島 還
特別講演「骨粗鬆症と顎骨壊死」信州大学附属病院 整形外科 講師 中村 幸男 先生

私の内容は、昨年講演させていただいた医科の先生にはビスフォスフォネート投与前に歯科受診を促していただき、必要な抜歯等を済ませておくことにより感染源を除去し可及的に顎骨壊死を予防していく。そのための連携用紙についての再確認とこの1年間の実績報告をいたしました。2018年7月から2019年5月7日までで、様式1（歯科→医科）3件、様式2（医科→歯科）203件、様式3（歯科→医科）73件、様式4（薬科→医科）が0件でした。特筆すべきは様式1が非常に少なく、様式2が200件を越えて多いのに対し、その返信である様式3が約61%であるということです。

骨粗鬆症が疑われる患者さんを医科に紹介するという歯科の知識の研鑽を高める必要があります。また返信率が61%については医科から書類は渡されているのに歯科へ受診していないため返信が少ないという現実が明らかになり、医科からは書類を渡すだけでなく、歯科へ受診をしたかを患者さんに確認をとる必要性が示唆されました。

幾度となくメディアでもとりあげられている中村先生のご講演は、内容はもちろんのこと、滲み出るお人柄でしょうか、人を引き込む話術もありもっと聴きたいと思っている間に講演時間は終了となってしまいました。結論として骨粗鬆症予防のために皆さん干し椎茸と納豆を食べましょう！

その後グランシップ1階グラントラスにて意見交換会を行い、活発な意見と笑い声に溢れた時間は瞬く間に過ぎました。

参加者は 講演会：歯42名、医26名、薬28名 意見交換会：歯18名、医9名、薬16名でした。昨年に続き開催されたこの合同講演会により、静岡三師会連携体制の絆はさらに強固となりました。今後は顎骨壊死のみならず糖尿病・歯周病連携などを積み重ねていき、静岡三師会が益々発展することにより市民の健康寿命の延伸への寄与となることを期待します。